



～次世代の医療のために～

以下の研究は、皆様よりNCNPバイオバンクに提供いただいた臨床試料（検体おもに血液・髄液等）と臨床情報の利用を倫理委員会で審査し、活用していただくことが認められた研究です。

この研究について知りたいことや、気になる点がありましたら、遠慮なく下記のバイオバンク窓口にご相談ください。ただし、個人情報の保護、知的財産権の保護により、ご対応・ご回答できない場合がありますので、予めご了承ください。

- ・本研究への協力を望まれない場合は、問い合わせ窓口へご連絡ください。
- ・研究に協力されない場合でも不利益な扱いを受けることは一切ございません。

【対象となる方】

2012/12/7～2019/11/30にご同意いただいた方

【研究課題名】 神経精神ループス(neuropsychiatric systemic lupus erythematosus:NPSLE) 患者
におけるバイオマーカーの探索

【研究責任者】 田中 良哉（産業医科大学 医学部）

【本研究の目的及び意義】

全身性エリテマトーデス（SLE）による精神神経障害は精神科医による専門的評価が必要だが、単一評価スケールでの評価がしばしば困難で未だ確立した評価基準が存在しない。本研究では、産業医科大学の第一内科および精神科との共同研究により脳脊髄液中のサイトカイン、モノアミン代謝物量などを測定しNPSLEの評価基準の探索および病態解明を試みる。

【本研究に提供している試料・情報】

血液、髄液

【問い合わせ窓口】

国立研究開発法人国立精神・神経医療研究センターバイオバンク

所属 メディカルゲノムセンターバイオリソース部

電話番号 042-346-3520

e-mail : biobank※ncnp.go.jp(「※」を「@」に変更ください。)